

ふくさき

議会だより

第122号

平成24年
5月17日

兵庫県福崎町議会



琴の音色で つぼみぶくらむ

(4月8日・観桜会)

3月定例会

中島井ノ口線 年内開通予定

一般会計予算総額 69億9,200万円

2

議会インタビュー

福・福ボランティア会

12

常任委員会報告

総務文教・民生・産業建設

13

ここが聞きたい！一般質問（11人が町政を問う）

16

わたしもひとこと

「あの黒い煙は？」

22

第443回 定例会

開通予定

一般会計予算総額 69億9,200万円

3月定例会は3月8日に開会し、21日間の会期中で3月28日に閉会しました。

24年度一般会計予算、町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正など報告3件、議案31件が提案され、一般会計、特別会計の4予算案は、予算審査特別委員会で審議しました。採決ではすべての議案を全員賛成で原案のとおり可決しました。

一般質問は、11人の議員が行政上の問題点をたずねました。

予算審査特別委員会での主な意見

一般会計

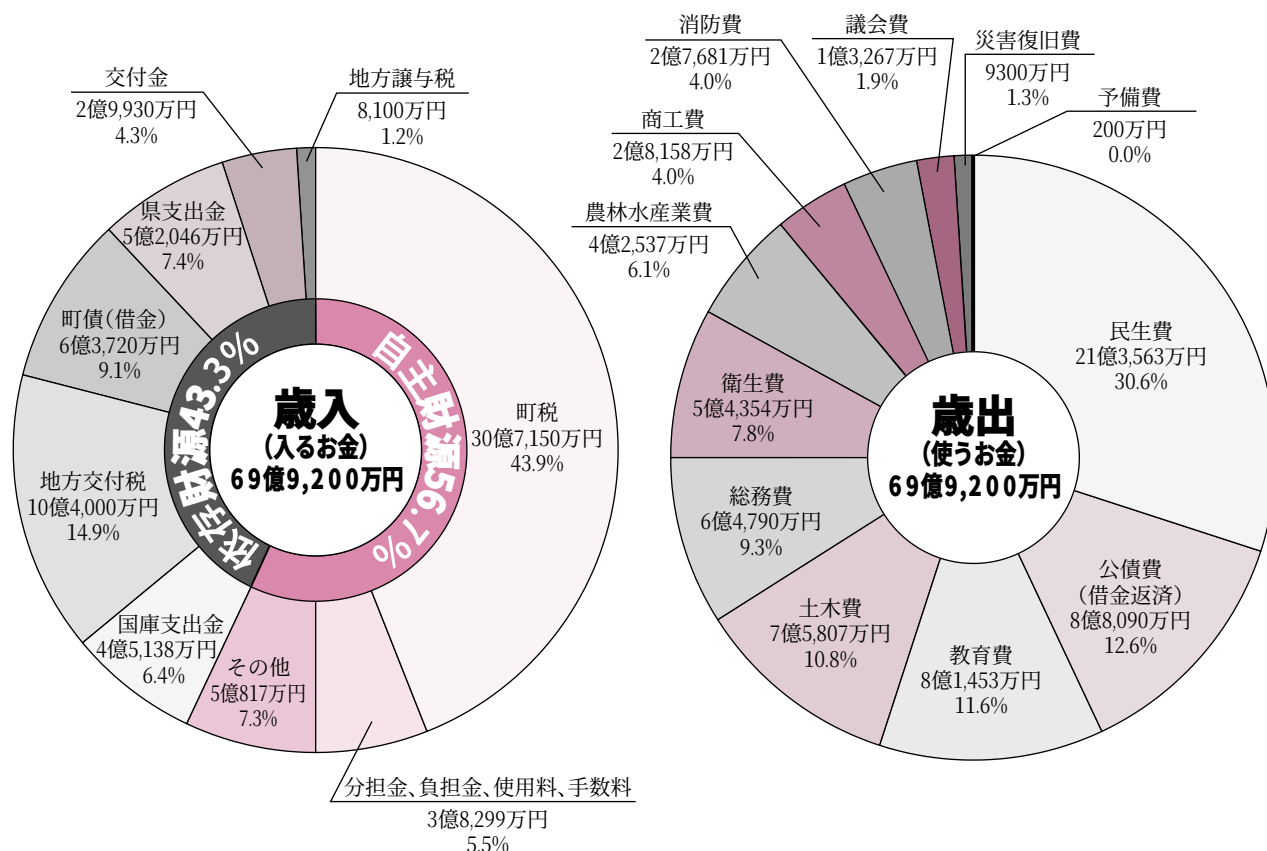
● 予算編成の概要が具体的に表現されていて、見やすく、わかりやすくなった。主要事業が事業名概要が施策別にまとめられており、事業別に予算額、新規・拡充・継続の区別、予算科目が記載されており、大変よかった。

● 地産地消をさらに広め、地域の活性化に努めてほしい。

● 23年度は町として初めての避難勧告が発令され、「体育館などの避難所にテレビが設置されていないことに不安を感じた」との声があったので、各避難所に設置してほしい。

● 第4次総合計画後期基本計画に基づいて、町民のいのちとくらしを守る活力あるまちづくりに取り組む内容だと評価する。

■ 24年度 一般会計予算のなかみ ■



中島井ノ口線

特別会計

● 食育の根本である医療費の抑制、健康な体づくりを推進してほしい。

● 介護保険料の見直しで県下平均の基準額の上昇

が680円なのに対し1200円上がった4800円となるが、急激な上昇ではないか。また住民への丁寧な説明を検討してほしい。

予算審査特別委員会での主な質疑

一般会計

歳入

問 幼稚園の入園見込み人数は、また幼児園の短時間部の近年の入園傾向はどうか。

答 福崎（短時間部）20人、高岡11人、田原（短時間部）25人、八千種25人です。21年度では短時間部が大きく減少しましたが、その後増加し、現在は横ばいです。

問 地域の夢推進事業の内容は。

答 辻川の舗装美化や

歳出

自治基本条例は
どうなる？

問 自治基本条例検討委員にはどのような方に入

っていただく予定なのか

答 具体的にはこれからですが、各種団体、公募委員などで12名程度を考えています。

交通指導員・婦人
交通指導員とは？

問 交通指導員と婦人交通指導員はどう違うのか

答 交通指導員は条例によるものです。婦人交通指導員は交通安全協会婦人部の6名の方で、うさちゃんクラブや小学校での交通指導をしてもらっています。

外国人登録法の廃
止でどう変わる？

問 外国人登録法が廃止になり、住民基本台帳に登録されることになった町内で外国人住民は何人おられるのか。

答 2月29日現在で359人です。

24年度 各会計の予算額と採決の状況

会 計 名		予 算 額	前 年 度 比		採 決 の 状 況
			増 減 額	率 (%)	
一 般 会 計		69億9,200万円	△5億7,100万円	△7.5	全員賛成で可決
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	20億100万円	9,750万円	5.1	〃
	後 期 高 齢 者 医 療	2億2,080万円	1,110万円	5.3	〃
	介 護 保 険	13億3,500万円	8,040万円	6.4	〃
	農 業 集 落 排 水	2億5,440万円	△90万円	△0.4	〃
	公 共 下 水 道	13億4,610万円	△4億9,830万円	△27.0	〃
水 道 事 業		6億3,880万円	△1,218万円	△1.9	〃
工 業 用 水 道 事 業		2,160万円	△267万円	△11.0	〃
合 計		128億 970万円	△8億9,605万円	△6.5	



より使いやすい巡回バスとなるか

巡回バスは どうなる？

問 2～3年で帰られる方が多いが、住民基本台帳ができるのと交付税算定の基礎に含まれることになるのか。

答 交付税はあくまで国勢調査人口が対象です。

問 窓口に各国の言語で書かれたものは置いているのか。

答 必要であれば考えたい。今は日本語のできる方と一緒に来られています。

10月から片道100円という巡回バス利用料が予算に入っていないのはなぜか。

答 委託する運行事業者の収入となる予定です。

問 車の規模はどうするのか。

答 市街地部は現行と同じバスでと思っています

が、小型化も考えています。郊外部は15人乗りワゴンを12人乗り改造する予定です。

問 補助員はつくのか。

答 半年は付けますが、残りの半年は今後考えていきたいと思っています。

問 停留所は利用者の求めに応じたものになるか。

答 1集落2カ所、全体で100カ所程度を考えています。

問 予約は何時までなら可能とするのか。

答 詳細はこれからですが、利用1時間前までなら可能したいと思います。

**介護支援センターは
何カ所？**

問 介護支援センターは町内に何カ所あるのか。

答 地域包括型が保健センター内に1カ所、窓口が各デイサービスセンタ

ーに1カ所ずつの計3カ所です。

文珠荘の修繕は？

問 文珠荘の施設修繕の内容は。

答 主にロビーのダウンライト、1階カーペットなどの交換です。

**震災がれきの処分を
どう考える？**

問 東日本大震災によるがれき処分については政府からの要請や他の自治体の動きが話題になっているが、くれさかクリーンセンターが受け入れるのか。管理者である町長の考えは。

答 積極的な受け入れは考えていません。

**地産地消に向けて
どう取り組む？**

問 地域力による食文化の伝承に取り組むということだが、どのようなこ

とをするのか。

答 町内に古くからある多くの郷土料理の掘り起こしのため、聞き取りを行います。

問 地産地消と言われているが、予算的に少ないのでは。どういった取り組みを今後していくのか。

答 農業だけでなく、商業や工業などいろいろなものがありますので、取り入れるべきものは取り入れたいと思います。

問 学校給食における地元野菜の使用割合の目標は。

答 約14%としています。

**道の駅は
どうなっている？**

問 道の駅の進捗状況はどうなっているか。

答 24年度は県の事業評価に向け、飲食施設の運営方法を検討したいと思っています。

地方債残高（借金）	24年度末見込
一般会計債	94億 150万円
水道事業債	1億6,728万円
農業集落排水事業債	20億8,994万円
公共下水道事業債	96億8,153万円
合計	213億4,026万円
町民1人あたりの借金	約 109万円

基金残高（貯金）	24年度末見込
財政調整基金	10億 510万円
定額運用基金	7億 760万円
特定目的基金	3億7,836万円
特別会計基金	3億5,198万円
合計	24億4,303万円
町民1人あたりの貯金	約 12万円

学童農園の内容は？

問 学童農園ではどのようなことを体験させているのか。

答 昔ながらの方法で、もち米の田植え、稲刈り、脱穀を体験しています。また、さつまいも苗植えとも掘りも行っています。

問 収穫した米はどうしているのか。

答 各校に配布しています。

鳥獣害対策は？

問 狩猟免許（わな猟）取得補助とあるが、取得される方がいるのか。

答 取得されている方が少なく、広範囲での駆除ができない状況です。PRをしていきたいと思っています。住宅近くでは銃猟ができないので、わな猟としています。

問 取得に1人いくらかかるのか。

答 1万2200円です。10人分を予定しています。

中小企業支援と雇用対策は？

問 産業活性化緊急支援事業補助金が減っている。転入されてきた人にもPRしてはどうか。

答 毎年、広報には掲載しています。

問 中小企業振興資金融資預託金は、町内ならこの金融機関でもよいのか。

答 ゆうちよ銀行とJA以外なら可能です。

問 緊急雇用対策賃金の予算が減少しているが、縮小したのか。

答 事業が縮小されています。23年度からの継続分のみとしました。

工事の内容は？

問 河川改修事業は主にどこを予定しているのか。

答 西田原地区の谷川では、国道312号から市川との合流点までの改修に向け、調査費を計上しています。

問 西谷地区の急傾斜地崩壊対策事業の費用負担割合はいくらか。

答 国45%、県45%、町10%です。

問 住宅取り壊し工事はどこか。

答 大門住宅の3戸です。

公園の管理は？

問 芝生管理委託はどこを行うのか。

答 市川河川公園とイーストパークです。

災害への備えは？

問 災害対策のため、備

品購入の計画はあるか。

答 100万円を予算化し、テント・マット・ダンボールを購入する予定です。

問 東日本大震災に対する救援のため備蓄していた物資を送ったが、その後の補充はしたのか。

答 23年度で対応しています。

中学校の施設修繕は？

問 中学校の施設修繕の内容は。

答 経年変化に伴う修繕です。西中では多目的室のカーペット張り替え、東中ではプール量水機取り付けを行います。

トライやる・ウィークは？

問 トライやる・ウィークの受入事業所をできるだけ多くしてほしい。

答 生徒の要望にできるだけ応えられるようにしたいと思いますが、受け入れてもらえる範囲で実施することになります。

問 町の施設でも受け入れているのか。

答 図書館、歴史民俗資料館、給食センター、幼稚園、保育所で受け入れています。

放課後子ども教室の内容は？

問 放課後子ども教室は何かどう変わるのか。また対象は。

答 田原小と八千種小の2校で行います。田原は1・2年生、八千種は1年生が対象です。



災害用物資を保管する防災備蓄倉庫（長野橋付近）

国民健康保険事業

特別会計

問 滞納繰越分の徴収はどうしているか。

答 23年度に制定した債権管理条例に基づいて行っています。十分調査を行い、分納や差押などを行っています。

問 人工透析を受けた場合の自己負担は

答 特定疾病療養受領証が発行されますので、自己負担は月額上限約1万

円です。残りは保険給付費と高額療養費で国保会計が負担します。

問 特定保健指導は個人

への啓発が必要だ。また食育との相乗効果も期待できるので注意を呼びかけるような取り組みを行っているかどうか。

答 24年度では保健指導事業に予算措置し、受診の向上に努めます。また、検診の結果によって個々に指導し、全員に受診してもらえようPRします。



転倒予防教室

介護保険事業

特別会計

問 保険料が上がっているが、給付費の抑制のためどんな事業を考えているか。

答 転倒予防教室、ものわすれ相談、ふくろうの会などです。

問 転倒予防教室はどこで何回行う予定か。また、主な内容は

答 保健センターで21回行う予定です。運動機能



審議中の予算審査特別委員会

向上を目的としています。

問 保険料の増額は必要だと思いが、上昇率の高い人も出てくる。緩和措置は考えなかったのか。

答 財政調整基金と県軽減交付金を活用します。

委員長	東森 修一
副委員長	城谷 英之
委員	北山 孝彦
委員	石野 光市
委員	宮内 富夫
委員	高井 國年

議案ごとの質疑

一般会計予算

巡回バス 10月から変更

議員 バス停留所の標識等はどうなるのか。

健康福祉課長 乗り換えの拠点を4カ所程度定めており、従来どおりバス停を設置します。郊外部・市街地部もバス停を設置し、そこで乗り継ぐことになります。

議員 八千種地区から福崎駅へはどう行くのか。

健康福祉課長 偶数日が川東地区の運行日です。八千種で予約し、乗り換え地点の役場まで来て、役場から市街地部を巡回するバスに乗り換え、福崎駅で降りることになります。

議員 巡回バスをぜひ残してほしいという声は中心部よりも周辺部の方々から多く聞く。今回、中心部は毎日巡回するけれども、周辺部は申し込みにあるいは乗り継ぎとなることについて非常に危惧する声を聞くがどうか。

健康福祉課長 地域公共交通会議である程度了承を得られたもので運行したいと思っています。市街地部については現行と同じ定時定路線型の運行、郊外部については予約型の運行ということで、今のエリアを四つほどに分けて予約型としています。

これについては、今ま

で距離が長く範囲が広いこと、また定時定路線にすると時間がかかってしまうため、利用者が予約する必要はありますが、それにより早く自分の目的地へ行っていただけ、また時間と燃料等の削減もできることから、このようにしています。

議員 公共交通会議が本
当に広く町民の声を聞く
という組織でもないよう
に思う。予約制への抵抗
感、あるいは乗り継ぐこ
とについての面倒さ等

大変心配されているとい
うのが実態だ。今回の計
画は、停留所が増えたり
時間短縮になるなどのメ
リットもあるが、心配な
部分もある。そのことに
ついてはどう考えている
のか。

健康福祉課長 メリット
とデメリットがあります。
運行時間と運行業者が決
まれば各地域において説
明会を行います。できる
だけ利用しやすいよう、
各地域からの運行モデル
等を示したいと考えてい
ます。

文珠荘の入浴施設

議員 シャワーの仕切り
をつけてほしいという声
が強い。シャワーを使用
中に気分的に害すること
があったというようなこ
とも聞く。やはり仕切り
があるほうが安心して入
浴できると思うが。

健康福祉課長 当初は仕
切をつける案も出ました

が、スペース的にも狭く
また突起物をつけると高
齢者等がすべりやすく危
険だということにつけて
いません。一度考えては
みたいとは思いますが、
緊急性の高いものから進
めていきたいと思えます。

議員 サウナ使用後に入



シャワーに仕切は（文珠荘）

る水槽の蛇口が壊れてい
て水が出せず、1日すれ
ば濁りが出てくるとも聞
くがどうか。

健康福祉課長 水は巡回
する構造になっていませ
んの毎日入れかえていま
すが、蛇口を開けっ放
しにされることが多く
ほかの方に迷惑がかかっ
ても困りますので現在
蛇口はふさいでいます。

議員 実際はそうなっ
ていないのではないか。気
分よく入ってもらうため
にも対応を求めたい。

副町長 使われる方にも
問題点があるのは事実で
す。指定管理者からも注
意を呼びかけていただ
いていますが、守ってい
ただけないため苦慮して
います。

道の駅は進んでいるか

議員 道の駅の進み具合
はどうか。また、特産品
普及促進委託料はどうい
う内容か。

産業課長 県の事業評価
を受けるべく強く要望し
ていますが、県の動向を
待っている状況です。

特産品の委託料は、福
崎町の特産としての野菜
などを県立大学の協力も
得ながら普及促進を目指
そうとするものです。

犬の管理指導は

議員 畜犬等登録料と手
数料が107万5000
円となっている。犬を登
録した手数料と狂犬病予
防注射と思うが、予防注
射は毎年実施しているか
住民生活課長 狂犬病予
防注射は毎年実施してい
ます。

議員 1300頭という
のは、登録されている犬
の全部か。
住民生活課長 登録を受
けた頭数です。

議員 犬のふん害の指導
はどうしているのか。
住民生活課長 回覧した
り看板を設置しています。
今後も啓発に努めます。



もちむぎ食品センターからの返済は

議員 貸付金元利収入で、もちむぎ食品センターの再建貸付金の元金収入として600万円が計上されているが、これはどのように入ってくるのか。しっかりとした事業計画を立て、収入になるような経営方針を打ち出すべきと思うが。

町長 23年度分については金額が200万円弱とまだ少ない段階でしたから返せましたが、今回は600万円であり、一生懸命運営しています。一層奮起しなければならぬと考えています。

借入金の実質負担は

議員 町債（借金）の残高と実質的な負担はどうなるのか。

ありました。そのうち国・県から49・5%が交付されるので残りが町の負担となります。

税収の見込みは

議員 町民税が個人・法人とも増額となっている。年少扶養控除の廃止があるとしても、景気が悪い中でこの額を確保できる

のか。

税務課長 個人所得は若干の減少を見込んでいますが、個人町民税は年少扶養控除の廃止や高校無

償化による上乗せ分の廃止が主な要因で、約5000万円を見込んでいます。法人町民税は東日本大震災からの復興関連の事業による景気回復も見込まれるため、増やしています。

議員 固定資産税は、住宅関係の評価替でこんな

に大きく減るのか。

税務課長 土地は地価の下落により約3%、課税標準は2%の減を見込んでいます。今回は、家屋については経年減価が大きく下がるほか、再建築費評価点補正率も下がりますので大きく減ります。

松くい虫対策は

議員 松くい虫対策をしているが、基本的な計画などは持っているのか。

ている松については、何とか残していく方向で努力しています。

田原・八千種地区の学童保育園は

議員 田原・八千種地区を対象にした学童保育園の建設場所及び規模は、学校教育課長 田原保育所跡地と考えています。規模については1園70人という基準がありますの

で、それを目指したいと考えており、2教室程度と共用部分を合わせ、170~180㎡のものを予定しています。

駅周辺整備の見通しは

議員 駅前を中心としたまちづくりが大きな課題であるが、24年度はどのような進捗を計画しているのか。

副町長 県道甘地福崎線等については、都市計画決定を行う中で新たな事業展開を目指したいと思っています。

議員 長年の懸案でもあり、急に進むものではないというのは分かるがどうか。

副町長 一番の中心となる県道甘地福崎線と町が行う駅前広場の整備の2点が、駅周辺整備を推進するにあたっての基本です。



県道甘地福崎線

柳田國男先生の顕彰は

議員 今年度は柳田國男先生が亡くなられてから50年が経つ。各地で開催される記念行事に進んで参加して福崎町のアピールをしていくということだが、どのようなイベントに参加するのか。

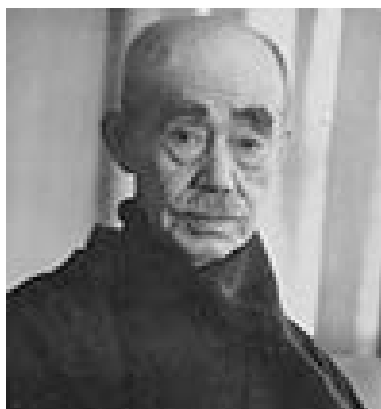
社会教育課長 日本民俗学会の奨励賞に福崎町から副賞を出し、表彰式には表彰者として出席するほか、6月上旬に東京都新宿区で行われる記念講演にも参加する予定です。また8月の山桃忌には1980年代に作られた「遠野物語」という映画の上映も考えています。

議員 アピールも非常に大切だが、足もとから徹底していかなければいけないと思う。地元の偉人である柳田國男先生のことを徹底させるためには学校などに肖像画を掲げて子ども頃から覚えて

いただき、将来多くの地域で訴えていけるようにしなければいけないと思うが、今後そのような取り組みは考えているか。

社会教育課長 23年度には小学校5・6年生と中学生、福崎高校の生徒に対して民俗学の権威である石井正己先生の講演会を開催しました。また記念館においても22年度から子ども向けの講義などを行っています。

なお、学校などへ肖像画を掲げてもらうようお願いはしていませんが、



図書館などでは柳田國男民俗学のコーナーをつくらせて顕彰を図っています。

教育長 教育では、発達段階に応じた指導というものがあるかと思いますが、小学校低学年では福崎町のふるさと、特に柳田國男先生に関しては生家周辺の社会見学などの勉強をさせています。高学年になれば道德の時間として柳田國男先生を取り上げて指導していますし、

中学校では昨年度、兵庫県下すべての学校に配布された道德の副読本に柳田國男先生が掲載されたので、道德の時間等で授業をしています。

議員 以前、小学校低学年は柳田國男先生の詩集を読んで作文を書いたりしていたが、現在はどうか。

教育長 していません。

議員 そういうことも継続



柳田國男先生の顕彰を

続いてやっていくべきではないかと思う。全体に徹底させるためには、自分で考えながら書いたり、写真を見ながらいろいろなことを考えることで最終的にはいい結果になると思う。できれば継続して

三木家住宅の保存修理は順調か

議員 三木家住宅の保存修理については、県指定文化財として取り組む関係上、工事も一つ一つ丁寧にする必要があるので、年数もかかるところが、24年度はどの程度

何%までできる予定なのか。

社会教育課長 23年度では14%の進捗となりました。24年度は、23%程度進められたらと思っています。

国保特別会計予算

議員 国保会計の運営そのものを都道府県でやっていく準備が進められるということだが、それは現在どのような内容で、24年度の予算に影響が出ているのか。

健康福祉課長 国保の広

域化については県の財政安定化支援方針という大きな枠で議論がされています。国も平成30年をめぐり、まだまだ詳細については進んでいないという状況です。県も財政的な問題があり、

なかなか積極的には取り組んでいないようです。

また、24年度の予算については、特に影響するものはありません。

議員 一般会計からの繰り入れが増やされたということだが、保険税を下げるため繰り入れを増やせないのか。

副町長 今年度から、一般会計からの繰入額を増やし、保険料の上昇を抑制しました。

議員 税率は5月頃に正式に決まると思うが、予算が決定後の税率を前提としている。資産割を減らして所得割を引き上げていくという方向のようだが、全体として応能・応益の比率はどう変化するのか。

税務課長 医療分については、あくまで仮の数値ですが応能割が52・59%、応益割が47・41%としています。応益割が下がり、応能割が上がっていると

というのが実態です。

議員 税の収納率を94%と見込んでいるが、もう少し高く見積もることはできないのか。

加えて、ここまで税が高くなると医療費は見積もりではなく実績で計算して、もし増えたら翌年度の会計で不足分を支払うという方法にしてもいいのではないか。

副町長 国民健康保険だけに限ったことではありませんが、保険給付に対する部分は財源構成を照らし合わせ、残りは保険料に求める必要がありますので、これらを含めて徴収率を見込んでいます。また、保険給付についてはその年度に使われたものをその年度に支払うという原則がありますので、それに合わせたいと思いますし、医療費は過去2年から3年間の保険給付費から求めているかと思っています。

水道会計予算

議員 塩素注入が中断・停止する現象が起きれば速やかに機能回復の措置が行われるべきことは当然だが、福田水源地及び井ノ口水源地における塩素殺菌の無塩素注入対策についてはどうなっているか。

水道課長 福田水源地においては、感知すると警

報が出せる装置の整備を進めてきました。その結果、各配水池へ送っている管路についてはすべて探知機の設置が23年度で終わっています。井ノ口水源地については、以前から塩素濃度による監視を行っていますので整備できています。



福田水源地

介護保険条例の一部改正

議員 24年度から26年度までの3力年の第1号被保険者、65歳以上の介護保険料を改正するものである。年々、介護を必要とする人も増加し、それに伴って介護サービスも増加することは理解しているが、保険料として確保すべき徴収の国の考え方に沿って、前年度までは6段階に区分していたものを、今年度から7段階に変更し、改正後は第7段階として、所得400万円以上の区分が新たに設けられた結果、改正後の第7段階の方の保険料が年6万4500円から年9万7900円と、3万3100円も高くなる。

一般会計から保険料を軽減する措置として繰り入れがされているが、それでも急激な負担増であることから、激変緩和対策として保険料の軽減が

できないか。

健康福祉課長 一般会計からの繰り入れは、法定で定める介護給付費の公費負担と職員給与や事務費等で、24年度では2億1904万3000円を繰り入れることにしています。

法定外の繰り入れは認められていないため、原則どおり法定外の繰り入れはしていません。

議員 制度上の原則論は理解しているが、今回のように急激な保険料の改正については65歳以上の高齢者の方の負担が困難となることから、少しでも保険料を軽減できないか。それに、県下の市町で保険料を軽減するための施策を取り入れて運営している市町はないのか。また、県下の市町の介護保険料の平均額は月4312円が4998円に、

上げ幅として686円の改定となっている。福岡町は平均3600円が1200円も増え、4800円になる。県平均の686円に対し、1200円も増える原因は。

健康福祉課長 介護保険に法定外の繰り入れを行って保険料を軽減している市町は、兵庫県ではないと思います。

保険料の改定の要因は給付費は年々増加していること、第4期での保険料については財政調整基金等の繰り入れの結果第3期よりも保険料を減額したため、今回の上昇率が大きくなりました。

議員 保険料を決めるとき、今後3力年の介護サービス供給量をどれくらい見込むか、介護を受ける方を何人くらい見込むか。これによって保険料が決まると思うが、どのように積算しているのか。

健康福祉課長 第5期の

介護給付費の見積については、第4期の各サービスの実績と、第5期における介護報酬の改定、また第5期における必要なサービスの確保などを基本に積算しています。

宅サービスの利用が大きくなり、26年度では通所介護や短期入所、訪問介護を組み合わせた多機能の施設も1カ所、増設を見込んでいます。

被保険者や要介護認定数については、過去の実績と福岡町の年齢ごとの将来人口から推計しています。近年の介護給付費は、デイサービスなど

今後は、在宅での生活を中心としたサービスを考えており、居宅サービスの充実を図り、できるだけ給付費を抑制するため、介護予防にも努めていきたいと考えています。

改正後 改正前

		保険料月額			保険料月額
第1段階		2,400円	第1段階		1,800円
第2段階		2,400円	第2段階		1,800円
第3段階	3-1	3,120円	第3段階		2,700円
	3-2	3,600円			
第4段階	4-1	3,984円	第4段階	4-1	2,984円
	4-2	4,800円		4-2	3,600円
第5段階		6,000円	第5段階		4,500円
第6段階		7,200円	第6段階		5,400円
第7段階		8,160円			

介護保険料の比較

町営住宅設置管理条例の一部改正

議員 法改正により同居親族要件等が廃止になっ

たが、福岡町は現行のままのことである。身体障がい者のグループホームは可能か。

住民生活課長 低所得者

向けの公営住宅であり、グループホーム等の入居は考えていません。

議員 第6条に精神障がい

が規定されている。「精神保健及び精神障害福祉に関する法律施行令」第6条第3項に規定する、1級から3級までに該当するもののグループホームはできないのか。

健康福祉課長 今は、原則同居される方については親族という規定があります。グループホームは障がいのある方が数名で共同生活をされることになり。現在の要綱では親族と規定しています。が、町の要綱であり、検

討はしたいと思います。

議員 4月1日から障害

者自立支援法が一部改正される。概要に「地域における自立した生活のため

の支援の充実」とあり、グループホーム、ケアホームの利用の際は助成を創設することになっている。グループホームはぜひ必要ではないかと思う

が。

健康福祉課長 障害者プラン、また障害者福祉計画の中には、町営住宅、県営住宅等の活用をという指針が県から出ています。

既存の住宅の活用については調整しなければなりませんが、県の指針に基づき、可能であればできるだけ考えたいと思います。

議員 障害者福祉計画では、町営住宅を活用した

グループホームなどの整備がうたわれている。整

合しないが。

副町長 町営住宅の建替計画は進捗率が計画と乖離しています。見直すこととしており、その中で検討を加えていきたい

と思います。

議員 法で同居の親族がなくても公営住宅に入居できるようにした背景

は。

住民生活課長 国の方針

で、その地域の実情に合わせて決めることができるようになりました。

議員 国が同居親族要件を廃止したのに、町は同居親族要件を継続する理由

住まなければならない方も町内に多くおられる。町民であれば平等にチャンスを与えるということも必要ではないか。

住民生活課長 特例として、高齢者また障がい者等は2LDKの場合は単身でも応募できるようにしています。

西光寺地区下水道専決処分

議員 西光寺地区下水道面整備工事（第1工区）は309万3300円の増額ということだが、その中でガードマンに260万円かかったと報告があった。何人分か。

議員 町内也非常に交通量が増え警備も難しいと思うが、警備が完全にできていない箇所もたまに見受けられる。警備会社で交通指導を受けてから現場に配属されていると思うが、確認はしているか。

下水道課長 施工計画書で実際に誘導に携わる者の資格や経歴を確認できます。

議員 1日に何名ぐらいのガードマンが来ているのか。

下水道課長 交通量にもよりますが1カ所に1名から2名です。3班程度入っています。



議会インタビュー

ボランティアグループ

「福・福ボランティア会」

（代表 沼田 昭雄 さん）

社会福祉協議会が始めたマジック入門講座に平成14年、代表の沼田さんが入られたのがきっかけで、平成16年9月に約10名で前身の「福崎マジック会」が結成され、社会福祉協議会にボランティア登録して活動を始めました。

会員の中には、マジックだけでなくいろいろな特技を持った方がおられますので、その特技を生かした活動もしたいの思いから、平成19年に現在の「福・福ボランティア会」と名称を変えました。

どんな活動をされていますか？

デイサービス施設、老人会や学校、子ども会などの依頼を受け、玉すだれや皿まわし、舞踊、ハーモニカなどの芸能や介護補助、手作りうどんなど、会員の得意分野を披露しています。また、マ



ジック教室も月に1回開き、マジックに関心のある方に自由に参加していただいたりして会員の技術の向上に努めています。皆さんに喜んでいただくことで会員も元気をもらい、有意義な活動ができることが会員の生きがいです。

これからは？

現在の会員に高齢者が多いので、後に続く若い世代に加入してもらい、会の活動を継続してもらえようになるのが願いです。

お知らせ

本会議の様子がリアルタイムでご覧いただけます

住民の皆さんにもっと議会を身近に感じていただくため、本会議のライブ中継を役場1階ロビー・文化センター・八千種研修センターの町内3か所で行っていますのでご覧ください。（それぞれの施設の休館日にはご覧いただけません）

なお、これまでどおり議場で傍聴していただくこともできます。

土・日・祝日の図書館閉館時間を延長

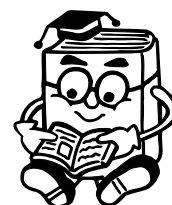


24年4月1日から図書館の閉館時間を一部変更し、土曜日・日曜日及び祝日は午後6時までに延長されます。

○4月からの開館時間

火・水・木曜日	午前10時～午後6時
金曜日	午前10時～午後8時
土・日曜日および祝日	午前10時～午後6時

○休館日
月曜日・第1木曜日



前納報奨金・納税組合を廃止へ

前納報奨金の廃止を含めた見直しを行い、24年度に交付率を引き下げて交付限度額を個人住民税・固定資産税それぞれ10万円とし、25年度限りで

廃止するとの報告を受けました。また、納税組合も24年3月31日をもって廃止するとの報告を受けました。

三木家住宅修理工事 第2回現場見学会を開催



多くの参加があった現場見学会

22年度から着手した三木家住宅保存修理工事の第2回現場見学会が昨年12月10日に行われ、町内外から約170名の参加があったとの報告を受けました。今回は屋根瓦と土壁を取り外した状態の主屋を中心に見学されました。



授業体験の様子

2月10日(金)、「中1ギャップ」解消を目的に町内の小学6年生約160人が4月から通学予定の東中・西中での授業を体験したとの報告を受けました。

小学6年生が 中学校生活を 体験

委員長 東森 修一
副委員長 釜坂 道弘
委員 志水 正幸
委員 城谷 英之
委員 富田 昭市
委員 前川 裕量

東部工業団地へ企業進出予定



進出予定地

東部工業団地へ企業進出の予定があると報告を受けました。

企業名：大地化成(株)

現操業地：姫路市実法寺336-2

業種：医薬品原薬・中間体の開発研究及び製造

進出地：7号地(予定)

	当初計画	今回計画	増減
敷地面積	16428.99㎡	16428.99㎡	0.00㎡
建築面積	5375.13㎡	2504.90㎡	△2870.23㎡
延床面積	7016.41㎡	2725.84㎡	△4290.57㎡

企業名：(株)ツボサカ精工
内容：規模の縮小

東部工業団地へ進出予定の企業で、工場規模を縮小すると報告を受けました。2期工事も予定されていることです。

工場立地の 変更届

兵庫ゆずりあい駐車場制度の 導入

障がい者や高齢者、妊産婦で移動に配慮の必要な方が使用する「車椅子利用者利用駐車場施設」の適正利用を図り、これらの方の社会参加を促進するため、兵庫ゆずりあい駐車場制度が導入されます。

公共施設で進め、大型

店舗等への協力も呼びかけます。



譲り合い感謝マーク

第5期介護保険計画策定

国の基本的な考えに沿って、24～26年の介護保険計画が策定されました。

られました。

第1号被保険者の保険料は、第4段階の基準額が3600円から4800円となりました。また、所得が400万円を超える第7段階が新しく設け

委員長	委員長	委員長	副委員長	委員
難波	小林	高井	松岡	秀人
靖通	雅一	國年		

平池公園・加古大池を視察

地元・水利権者の負担なしに公園整備

2月7日（火）、ため池を活用した地域づくりについて加東市の平池公園、稲美町の加古大池を視察しました。

いずれも、ため池を住民や来訪者の憩いの場として、またウォーキングやジョギング等、健

康の増進をはかる場としても有意義な場として整備されていること、また地元負担、池の水利権者等への負担なしに公園・遊歩道整備が行われたことなどが特徴的でした。



平池公園



平池公園に隣接する、遊具を備えた児童館

平池公園（加東市）

旧社町時代の昭和43年度から平成6年度に1432haの規模で土地基盤整備事業が行われ、合理的で整然とした農地、水路の配置となりました。しかし、一方で昔ながらの田園の農村風景の情緒が失われたことから、住民の憩いの場としての平池公園構想が練られ、昭和55年度から昭和57年度に計画、調査設計、昭和58年度から本格的に工事着手し、平成10年度までの間に3億400万円の事業費で歩道整備、管理施設、照明、ハスの植付などが行われたと聞きました。

加古大池（稲美町）

昭和63年度から平成12年度までの間、ため池の利活用として総額9億2552万8000円で、これとは別の予算立てで行われた堤体の補強工事と並行して遊歩道整備などが行われました。

更衣室を兼ねたシャワー室3室、トイレを備えた管理棟が月曜の定休以外はシルバー人材センターとの契約で午前9時から午後5時まで常駐の管理人を置き、1回1000円のシャワー室利用料の徴収をはじめ管理にあたられており、この費用が年間165万円。その他光熱費・浄化槽管理費・警備費などで135万円計約300万円の年間経費で運営されています。池での遊泳は禁止ですが、カヌー、カヤック、ウィンドサーフィンは年中可能で、そうした利用者のためにシャワーが設置されているとのことでした。他に管理棟のメンテナンスとして5年間に計120万円で内装の木質部等の補修を行ったとのこと。



加古大池

委員長 石野 光市
副委員長 福永 繁一
委員 北山 孝彦
委員 宮内 富夫
委員 吉識 定和

ここが聞きたい

一般質問

11人の議員が町政を問う!

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。



各教室にインフルエンザ予防温湿度計を

研究してみます



牛尾 雅一

問 今年も1月から2月にかけて町内でインフルエンザが流行し、休園・休校になった。温度計と湿度計の針の交点が感染予防の目安を示す、インフルエンザ予防温湿度計を教室に設置してはどうか。

また、今年も猛暑の夏が予想されるが子どもたちは家庭と教室との気温のギャップの大きさで集中して勉強できないのではないか。今日の電力事情を考えると扇風機の設置が有効ではないかと思うが。

教育長 インフルエンザ予防温湿度計は研究して

みます。扇風機は他市町の一部で設置していることは存じていますが、本町の子どもたちにはもう少し我慢してほしい、我慢できると考えています。

問 「食」は命を支え、人が生きていく上で最も基本となる。「食」を通して家族団らんによる明るい家庭づくりや、子どもたちを初めすべての町民の方々が心身の健康を確保され、いきいきと暮らせるように町を挙げて食育を推進しているが、さらなる啓蒙のために集

落の公民館や町の施設の玄関を入ったところなどに紙などで作った三角すい状のものを設置してはどうか。

健康福祉課長 参考に、考えてみたいと思います。

問 町民の方々が日々の暮らしで利用する生活道路の安全対策の観点から考えると、県道中寺北条線の福岡町内の部分は十分な幅員もなく危険だ。拡幅はできないか。まちづくり課長 早期の事業化は困難であるのが現状です。



インフルエンザ予防温湿度計

未整備の都市計画道路の見直しは

検証し、見直しを進めます



釜坂道弘

問 都市計画道路は戦後から高度経済成長期にその多くが定められ、経済の成長、人口の増加、交通量の増大、市街地の拡大・膨張等を前提に決定されてきた。

しかし、近年の人口の減少、経済の低成長、市街地の収束等の社会経済情勢の変化を踏まえると、その必要性に変化が生じつつある路線も存在していると思われる。福岡市における今後の都市計画道路整備の見込みは、まちづくり課長

福岡市

においても、都市計画決定されて以降、継続的な取り組みを進め、改良率

は55%となっています。未整備の路線については、財政的に厳しい状況が続いており、早期の整備は困難と考えます。

問 都市計画施設の区域内は都市計画法により建築制限が課せられている。長期未着手による地権者の生活や土地の有効利用への弊害等を考えると必要性を検証し、見直しはどうか。

まちづくり課長 路線における存続・変更・廃止

判断に基づく道路網としての検証を行い、住民の合意なども含めて3年間を目途に見直したいと考えています。

問 昨年3月、東日本が地震による大きな災害を受けた。自主防災の取り組みが重要と考えるが、町の取り組みは、住民生活課長

「災害から身を守る」手段として自主防災組織の必要性を呼びかけていきたいと考えています。



24年10月供用開始予定の中島井ノ口線

巡回バス再編後の運行はいつからするのか

定時バスと予約型バスの運行を10月から予定



志水正幸

問 町長として第5期当選後の初めての予算である。生涯締めくくり予算としては、少し寂しい。この4年での一大新規事業はないのか。

町長 下水道事業、JR福岡駅周辺整備事業、子育て支援としての幼児園建設事業など懸案である事業も多く、財政状況を勘案しつつ計画的に実施します。

問 巡回バスの再編運行は、町内中心部を定時路線バスとして、郊外はバス停型デマンド(予約型)として、予約の入った停留所のみを最短距離で運行する計画である。運賃

100円の根拠と、日曜・祝日を運休する理由は、健康福祉課長

受益者負担の観点から有料とし、できるだけ負担にならない額に設定しました。また、日曜は病院が休みであること、役場周辺の道路も渋滞するほか、経費の削減を図ることから運休にします。

問 今後も公共交通のあり方について、検討するのか。

健康福祉課長 有料で運行する限り、地域公共交通会議は存続します。

公立高校の学区再編

問 2015年から高校普通科の受検の範囲が、赤穂市や相生市など西播磨も同じ区域になり、入試の激化にならないか。

教育長 受検校の選択肢は広くなりますが、受検は激化し、遠方への通学は経済的負担が増加します。

問 保護者へは充分な説明をしているか。

教育長 今後、生徒・保護者への説明をします。



10月から見直される巡回バスサルビア号

学童保育の土曜日の開設時間延長を

対象児童・保護者の意向調査を検討します



石野光市

を目指すべきでないか。
教育長 その方向で努力します。

問 学童保育の時間延長を求め進んできたが、土曜日の開設時間を、当面保育所で実施の午後4時までの延長について、対象児童・保護者の意向調査を行って検討すべきと思うがどうか。土曜の利用実績が伸びない原因が午後はみてもえないというところにあるのでは。

答 現時点での中島井ノ口線の開通の用途はどうか。開通にあたっての交通安全対策は事前に十分準備すべきではないか。

まちづくり課長 本年10月頃の開通をめざし、安全対策等は警察等とも連携し対策に取り組めます。問 観光振興、住民の健康づくりの面からも観光マップで紹介の名所・登山道入口には駐車場・盗

難予防対策の駐輪場・トイレの整備と案内を進めるべきでは。

産業課長 駐車場・駐輪場の整備を検討し、観光マップに公衆トイレなどを掲載していきます。

問 播但道南ランプへの案内や南ランプの標識を充実させるべきでないか。また拡幅の姫ヶ池北の県道のカーブが危険で警戒・徐行の標識設置は、まちづくり課長 ご指摘の点は各道路管理者に申し入れをしています。



播但道南ランプ

幼児園幼児教育の年齢引き下げを

将来はその方向に沿って進めたいと考えます



前川裕量

実施しているか。

住民生活課長 毎年4月に危険箇所改善要望調査を行っています。

問 国は幼保一体化施策「総合こども園」の中で、質の高い学校教育・保育の一体的提供を掲げている。福岡市は幼児園において5歳児の幼児教育を実施しているが、4歳3歳と年齢を引き下げる考えはないのか。

副町長 将来の展望としてはその方向に沿って進

めたいと考えます。

問 予算概要で、町債は一般会計と特別会計を合わせて213億円となっている。この中には、将来国から交付税措置されるものも含まれるが、真水ベースでの借財はいくらか。

企画財政課長 105億から106億円と考えます。町債の償還に関しては適正性を毎年議会に諮っています。

健康福祉課長 地域包括支援センターが高齢者の相談窓口となり、在宅サービス等の広報をしています。また2〜3年ごとに「福祉のしおり」を各戸に配布して周知していますが、さらに広報に努めます。

問 福岡市全体の通学路の安全性調査を今までに



田原幼稚園

浄化センター周辺環境整備は怎么样了っているか

2つの施設の建設は認識しています



宮内 富夫

建設が必要ではないか。

②知育・徳育・体育と言

われる現在の人間形成教

育は、北には図書館があ

って知識を育み、徳を深

め、南に体を鍛え、健全

な精神を養えられる体育

館が必要ではないか。③

スポーツ振興には高度な

試合を観戦することが必

要だ。公式競技ができる

体育館が必要ではないか。

このような観点から、

多機能・多目的体育館の

建設が西治地区住民から
の要望である。

副町長 第5次総合計画
により、住民のアンケー

トによる要望等を踏まえ

また創設換地による面積

8000㎡にも応じた施

設でなければなりません。

さらに、関係集落への協

力金の財政負担があと2

年かかります。これらを

踏まえた上で、関係集落

への約束を果たしていき

たいと思います。



浄化センター周辺

減災につながる対策は

堆積土砂の除去を継続して県に要望していきます



城谷 英之

福岡県において毎年

のように記録的豪雨に見

舞われているが、減災に

つながる対策や取り組み

はどうか。

まちづくり課長 七種川

雲津川など県河川におけ

る堆積土砂の除去は、県

に対して継続して要望し

ます。

住民生活課長 早急にマ

ニユアルの見直しを行い
たいと考えています。

問 兵庫県では銀の馬車

道プロジェクトを展開し、

さまざまな関連商品の開

発が行われている。町と

しても今後、何かを開発

する予定はあるのか。

産業課長 ツノナスやジ

ヤンボピーマン、またニ

ンジンの「八千種美人」

などの農産物が関連商品

にできないか研究してい

きたいと思っています。

は地元負担がないと聞く
が、銀の馬車道沿いにあ

る長池についても何らか

の整備はできないか。

産業課長 研究したいと

思います。

問 23年度の交付金事業

で学校のトイレ洋式化が

進められてきたが、今年

度の予定はあるか。

学校教育課長 同様の制

度はなくなりましたが、

今年度は改修計画の検討

を進めていきたいと思い

ます。

問 稲美町の「ため池ミ

ュージウム」による整備

はどうか。

産業課長 稲美町は、

ため池の整備を進めてい



浚渫工事中の七種川

松くい虫で荒れ山はどうなるか

保水力の低下が考えられ、治山ダムを要望



福永 繁一

問 禁猟区域内で獣害が増えているが、駆除はどうするのか。

産業課長 禁猟区域内では駆除できません。わなの設置や、追い払う行為もできません。

問 危険な動物なので、町民の皆さんが被害を受けることもあると思うが、仕方ないということか。

産業課長 被害は起こっています。見て見ぬふりをするわけではありませんが、今のところ、法的に制約があることから手を出せないのが現状です。

問 高岡地区で実施している防御柵の設置の効果は現れているか。



補助を受けて地区の人々の手で設置された防御柵
(高岡地区)

産業課長 23年度の事業で進めています。最近完成したばかりなので、まだ効果は現れていません。

問 松が多く枯死の状態になりつつあるが、山はどうなるのか。

産業課長 保水力の低下が考えられるので、県等に治山ダムの設置を要望しています。

問 西中に夜間照明を付けることについては、多くの皆さんからも「いつから設置できるのか」という声を聞くが、

社会教育課長 各校区にナイター設備があれば理想的ですが、現状では新たなナイター設備の設置は困難です。



富田 昭市

問 自転車は幼児からお年寄りまで乗れるが、車両の中では一番危険性の高い乗り物である。しかし、一向に自転車走行の安全性が確保されていない。交差点の改良や自転車レーンの設置が当面の課題だが、基本的な対策は、

住民生活課長 専用レーンの設置については、現状では道路改良や交差点改良を伴うため困難です。

問 自転車による事故対策及び実態調査を実施し、利用の環境整備のための自転車会議を開催し、基本計画を策定することを求めるが。

住民生活課長 基本計画策定については難しいと考えます。

問 近年は、交通事故全体の件数は減少している中、全体に占める自転車事故の割合は増えている。また、自転車が当事者となった事故が多いため、事故を起こした時の対応策として保険加入の推進を求めるが。

住民生活課長 高額賠償の請求もあり、自転車の販売店や学校関係に任意保険への加入を呼びかけます。

問 土地開発基金で先行取得している土地や普通財産等、未利用地の管理や価格も変化するものと考えられる。近年厳しい財政状況であるので公債にあまり頼らず、処分できる物は処分し、経済効果につながるような運用を求めるが。

企画財政課長 今年度は福崎保育所跡地の宅地化のための設計委託を進めます。



自転車専用レーンがない道路

自転車専用レーンの設置を

道路改良も含め専用レーンは困難

県予算計上への呼び水か

その通りです



吉 識 和

問 真庭市への視察時に先方の職員から「B・1グランプリが姫路で行われた際、「ひるぜん焼きそば」の応援に参加するため福岡まで自家用車、福岡から姫路へはJRを利用したが、自家用車の駐車場に難儀した」と聞いた。「駅はまちの顔」であり、本町の「西の玄関口」である。駅周辺整備事業に取り組んで久しい。22年度に駅周辺整備推進室を設置してからの進捗状況と完成目標は。

技監 22年度は基本調査、23年度に設計と都市計画決定と考えていましたが、県の財政状況が厳しく、

測量や実施設計には至っていません。

問 道の駅の予算については、第4次総合計画実施計画によると23年度版では当該年度60万円だけであつたが、24年度版では24年度60万円、25年度1億7640万円、26年度4020万円の計2億1720万円となっている。町長・副町長・技監の努力で県との交渉が成立したのでこのようになったのかと思うがどうか。

副町長 県は事業を実施したいの思いですが財政状況は大変厳しく、新規事業は難しいとのこと。24年度に事業評価25年度に着手したいの思いから実施計画書に金額を記載しています。



地域振興施設の計画図



小 林 博

問 環境と防災。地元の自然や文化遺産を活用した活動が進んできた。維持管理を含め、町としての位置づけを明確にすべきだ。里山が良好であれば自然災害や鳥獣被害の防止にも役立つと考えるが。

産業課長 県や町の施策での財政的支援も検討します。

問 災害時の水の確保は重要だ。上水道の送配水のための電源確保と市川の水管橋整備は。

水道課長 計画的に進めています。

問題を調査し報告します

入札・契約・工事監理に絶えざる配意を

しても町の責任分野を明確にすべきでは。

まちづくり課長 施設整備は町の責任で行います。

問 教育問題。不登校支援制度の充実を訴えたが、予算でどう反映したのか。

教育長 予算化しました。

問 高岡の幼児園建設計画はどうなっているか。

副町長 用地の問題を解決することが前提です。

問 駅周辺整備の進捗は。また全体の都市計画の見直しが必要では。

技監 県道の都市計画決

定で進めたいと思います。全体の見直しは行います。

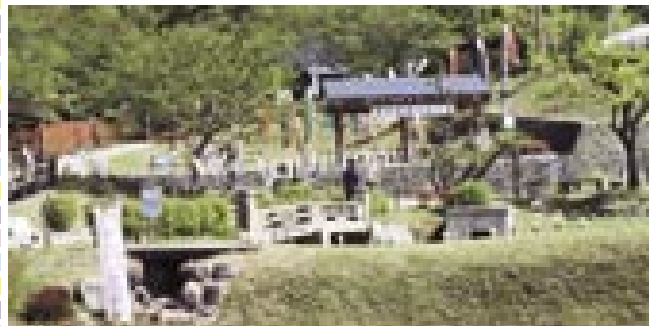
問 福祉行政において社会福祉協議会の役割は重要だ。町当局との意志疎通と社協の充実が必要だ。健康福祉課長 取り組んでいます。

問 入札・契約問題。議会も町ともに公開・公正に努めてきたが、最近では工事の経過や結果に問題が生じている。どう認識しているか。

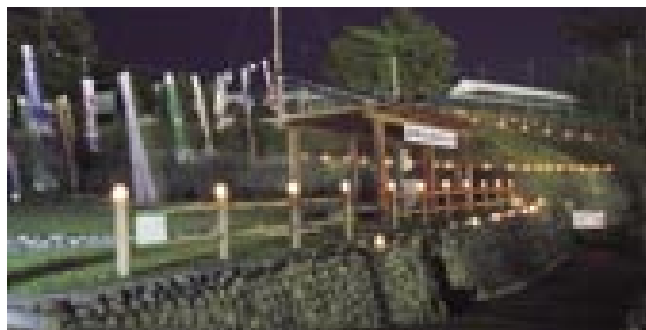
副町長 調査して報告します。



高岡の幼児園計画を早く



民俗 辻 広場 まつり



わたしむむいじゅ

あの黒い煙は？

八千種地区 60代 男性

私は健康保持のためウォーキングをしています。ある日のことです。庄の皿池の所をウォーキング中でした。

自動車で可燃物を運んできて、春日山（飯盛山）の東に下ろしました。以前から野焼きが行われた所であり、野焼きをするのではないかと思い、見ていました。その時、近くに2人の男女がおられ、カメラを持っていたので「火をつけると言うからカメラで撮影しておいて」と言っていると、火をつけました。

近くの集落では洗濯物にすが付き、臭いもひどいと聞きます。いま野焼きが禁止になっても土壌汚染・水質汚濁は残ります。池の水は農業用水であり、農作物にも影響しますので、野焼きの禁止と土壌・水質汚濁について分析していただき、住民が安心して住める町づくりをお願いしたいと思っています。

お知らせ

4月1日付で議会事務局の職員に異動があり、前まちづくり課志水課長が事務局長として執務されることになりました。なお、中塚前事務局長は税務課長として執務されます。



編集後記

今年の桜の開花は寒さが長引いたこともあってか例年より遅れたため、首を長くして待たれた方も多かったのではないだろうか。

表紙は4月8日に行われた観桜会の様子です。開花はしていたものの一分咲きの中で行われましたが、暖かい春の陽気に包まれて太鼓や琴の演奏、歌謡や踊りなどが披露され、あでやかな春の宴となりました。

議会広報編集委員会では、今後も皆さまに親しんでいただける紙面づくりに努めてまいりますので、ご意見をお寄せください。

◆議会広報編集委員会

委員長	牛尾 雅一
副委員長	石野 光市
委員	北山 孝彦
委員	志水 正幸
委員	城谷 英之
委員	難波 靖通

ふくさき議会だより第122号
平成24年5月17日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報編集委員会
印刷／中井綜合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL:(0790) 22-0560 FAX:(0790) 22-2342
ホームページ: gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp
この広報誌は再生紙を使っています。